

# ひまわりだより



〈玄関壁面製作〉

うさぎ・たぬき・きつねの中から好きな動物を選び、顔や足の形をはさみで切りました。クレヨンで表情をかいたり、足を糊で貼ったりする時には、「笑ってるのがいいな」「走ってるみたい」と自分のイメージを形にしようと工夫する姿が見られました。また、新聞紙を丸め、立体的なりんご、かき、くりを飾り、秋の味覚がいっぱいの森が完成しました。



〈万国旗づくり〉

国旗の絵本を見る中で、「ライオンがいるね」「これとこれは似ているけど色が違うね」などいろいろな国旗の違いに気づき、その中で「これがいい!」と自分の作りたい国旗を決めました。色が混ざらないように丁寧に絵の具を塗り分けたり、星などをクレヨンで描いた上から絵の具ではじき絵をしたりして、本物そっくりの国旗をつくりました。自由製作の時間にも国旗をつくり、部屋の入口に飾ったり、棒をつけて応援に使ったりして遊ぶ姿も見られました。国旗に触れるいい機会になりました。



〈運動会準備〉

運動会の傍偉で使うお寿司屋さんの帽子をつくりました。「サーモンとエビとたまごのお寿司かこう!」「魚にしよう」とそれぞれの子が自分なりの思いを込めた個性あふれる帽子ができました。また、寿司を乗せるお皿も片面はちぎり絵、もう片面は魚の形をはさみで切って貼りました。できあがったものを嬉しそうに見たり、「これが私の魚だよ!」と教えてくれたりしました。これからもつくることを楽しみ、それを使って遊ぶ楽しさを感じられるように保育を進めていきます。



〈運動会当日～傍偉～〉

友達と協力して遊ぶ楽しさを感じられるように、二人ペアでお寿司を運ぶ内容にしました。いざやってみると、誰とペアになるのか分からず困ってしまう、持ち上げるタイミングが合わず寿司を落とすなど、たくさん難しさに直面しました。その度にどうしたらよいか意見を聞きました。「マグロの人って呼んだら?」「せーのって言うといいんじゃない」など考えを出し合ったことで、当日は楽しみながら協力して運ぶ姿が見られました。



〈運動会当日～玉入れ～〉

目標(かご)に向かって玉を投げる、チームで力を合わせて勝つ喜びや負ける悔しさを感じるなど、玉入れの練習を通していろいろなことを経験しました。最初はチームで勝つということやルールがよくわからない様子があり、笛の合図の後も投げ続ける子や「私は入らなかったから勝っても嬉しくない」という子がいました。少しずつ、ルールを守り、勝ったらみんなで喜び、負けたら「次はこうしよう!」と作戦を考えることができるようになり、当日は懸命に玉を投げ、チームで力を合わせて頑張りました。



〈誕生会〉

8月は、夏休みに楽しかったこと、9月は運動会で楽しかったことを事前に誕生児に聞いておき、他の子が当てるクイズを行いました。正解を発表すると、「いーい!」と喜ぶだけでなく、「僕も海に行きたよ!」「私もバルーン楽しかった、一緒だね」など、友達の思いを聞いてから自分の思いを伝える子もいました。また、先生の出し物では何も入っていないペットボトルに水を入れて振ると、いろいろな色がでてくる手品のようなジュース屋さんをしました。何度も念入りにボトルやキャップに仕掛けがないか確かめる姿が印象的でした。